

令和7年度

事業報告書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

公益財団法人 医療研修推進財団

I 事業概要

当財団は、医療従事者に対する研修の実施、支援、研究開発等を目的に厚生労働省主管の団体として平成7年10月に設立された。また、平成10年9月30日には言語聴覚士法の規程に基づき指定登録機関並びに指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、言語聴覚士資格付与事業を行っている。さらには公益法人制度改革により平成24年4月1日から公益財団法人として認可され、具体的には医療従事者講習会事業、臨床研修医研修支援事業及び言語聴覚士資格付与事業を行っている。

1. 医療従事者に対する講習会、研修支援および資格付与事業

医療従事者講習会事業

- (1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会を開催
- (2) 診療放射線技師新人研修会を開催
- (3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会を開催

臨床研修医研修支援事業

- (1) マッチングを実施
- (2) 医療研修情報の提供
- (3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

言語聴覚士資格付与事業

- (1) 言語聴覚士国家試験を実施
- (2) 言語聴覚士免許登録

II 総務報告

1. 理事会の開催

(1) 第38回理事会

開催日 令和7年5月22日

開催場所 当財団会議室（オンライン中継あり）

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事9名 監事2名

議題

議決事項

- 1) 「令和 6 年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 2) 「令和 6 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件

(2) 第 39 回理事会

開催日 令和 8 年 3 月 2 日

開催場所 当財団会議室（オンライン中継あり）

出席役員等 議決に必要な出席者数 6 名 出席者理事 10 名 監事 1 名

議題

議決事項

- 1) 「令和 8 年度事業計画書、収支予算書、公益目的事業の種類と内容等の承認」の件
 - 2) 「資金調達及び設備投資の見込み」の件
 - 3) 「事務局長交代」の件
 - 4) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件
- 報告事項
- 1) 小蒔監事の退任について

2. 評議員会の開催

開催日 令和 7 年 6 月 25 日

開催場所 当財団会議室（オンライン中継あり）

出席役員等 議決に必要な出席者数 5 名

出席者 7 名、第 1 号議案終了後 8 名

理事長、監事 2 名

審議事項

- 1) 理事及び評議員の選任の件
- 2) 令和 6 年度事業報告及び附属明細書の承認の件
- 3) 令和 6 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

報告事項

- 1) 理事会の議決内容について
- 2) その他

3. 賛助会員の状況

賛助会員は、令和8年3月31日現在の賛助会員数は、法人7法人、企業7社であった。

4. 事務局の状況

事務局の職員数は、令和8年3月31日現在7名である。

Ⅲ 事業報告

1. 医療従事者講習会事業

(1) 医療関係職種実習施設指導者等養成講習会

1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会

診療放射線技師の養成教育に従事している実習指導者に対し、診療放射線に関する最新の知識、技術を習得させ、実習指導者としての資質を高め、たうえで実習を効果的に行い、診療放射線技師の資質の向上を図ることを目的に講習会を実施。

①主 催 (公財)医療研修推進財団

②後 援 (公社)日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

ア. オンライン開催 (事務局は当財団会議室)

令和7年 7月26日～ 7月27日 (2日間)

イ. オンライン開催 (事務局は当財団会議室)

令和7年 9月27日～ 9月28日 (2日間)

ウ. オンライン開催 (事務局は当財団会議室)

令和7年10月11日～10月12日 (2日間)

エ. オンライン開催 (事務局は当財団会議室)

令和7年12月13日～12月14日 (2日間)

④修了者 (定員各回100名)

ア. 90名 イ. 93名 ウ. 93名 エ. 87名

2) 診療放射線技師新人研修会

新人診療放射線技師の就職後に臨床現場で要求される業務遂行能力が益々高まってきている状況を踏まえ、基本的な知識不足や技術不足が原因となって引き起こすヒヤリハット (インシデント) 等の事例学習、院

内感染防止の基礎学習、放射線安全管理基礎学習を習得させ、診療放射線技師としての資質並びに臨床実践力の向上を図ることを目的に講習会を実施。

①主 催 (公財)医療研修推進財団

②共 催 (公社)日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

オンライン開催(事務局は当財団会議室)

令和7年6月28日～6月29日(2日間)

④修了者30名

3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設の教員等の養成確保を図るため、現在養成施設の教員等として勤務している者及び今後養成施設の教員等となることを希望する者に対し、より高度な知識及び技能を修得させ、併せてリハビリテーションの質の向上に資することを目的に講習会を実施。

①共 催 厚生労働省、(公財)医療研修推進財団

②協力団体 (公社)日本リハビリテーション医学会

(公社)日本理学療法士協会

(一社)日本作業療法士協会

(一社)日本言語聴覚士協会

(一社)全国リハビリテーション学校協会

③開催場所・日時

オンライン開催(事務局は当財団会議室)

令和7年8月18日～9月10日(18日間)

④修了者数 35名

2. 臨床研修医研修支援事業

(1) マッチングの実施

臨床研修希望者と研修病院との双方の希望を踏まえて、コンピュータシステムにより研修希望者と研修病院の組合せを決定する事業及びマッチングシステムの運用・開発、研修病院の情報提供、医学生の就職相談等の事業を実施した。

(2) 医療研修情報提供事業の実施

医療研修情報システムによる臨床研修などの説明会や研修医募集などの告知の場を提供、診療情報として訴訟事例に学ぶ治療上の責任等についての情報提供並びに死亡診断記入マニュアルの提供を行った。

(3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

臨床研修希望者が必要としている各臨床研修病院の情報をより具体的に掲載し、研修病院の選択及び見学、受験の一助となるべき掲載項目を厳選、強化し「臨床研修病院ガイドブック」を臨床研修協議会監修の下に、インターネットで提供した。

3. 言語聴覚士資格付与事業

言語聴覚士法に基づき指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、第28回言語聴覚士国家試験を令和8年2月21日に全国6地区の試験会場で実施し、その合格発表を令和8年3月26日に行った。

合格者の申請に基づいて免許登録を行い、免許証明書を交付した。

また、申請に基づいて免許証明書の再交付、書換えの事務を行った。

(1) 第28回言語聴覚士国家試験を、次のとおり実施した。

試験日	令和8年2月21日(土)	
試験地	北海道、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県	
受験者数	2,187名	
合格発表	令和8年3月26日(木)	
合格者数	1,453名	66.4%

(2) 免許登録

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの登録者数は、1,582名であった。

登録者数 令和8年3月31日 現在 44,183名

(別紙)

参 考 資 料

1. 研修事業の状況

研 修 事 業	目 的	実 施 期 間	実 施 場 所	参加者数	備 考
診療放射線技師臨床実習 指導者講習会	実習指導者等の養成	令和7年 7月26日～ 7月27日(2日間) 令和7年 9月27日～ 9月28日(2日間) 令和7年10月11日～10月12日(2日間) 令和7年12月13日～12月14日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室) 同上 同上 同上	90名 93名 93名 87名	主催 (公財)医療研修推進財団 後援 (公社)日本診療放射線技師会
診療放射線技師 新人研修会	臨床実践能力の向上	令和7年 6月28日～ 6月29日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室)	30名	主催 (公財)医療研修推進財団 共催 (公社)日本診療放射線技師会
理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士養成施設 教員等講習会	養成施設の教員の養成	令和7年 8月18日～ 9月10日(18日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室)	35名	共催 厚生労働省、(公財)医療研修推進財団 協力 (公社)日本リハビリテーション医学会 (公社)日本理学療法士協会 (一社)日本作業療法士協会 (一社)日本言語聴覚士協会 全国リハビリテーション学校協会

診療放射線技師 臨床実習指導者講習会カリキュラム【第29回】(令和7年度)

放射線(指導者)

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	7:45	8:45	9:00	10:30	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	19:30
1日目 令和7年 7月26日 9月27日 10月11日 12月13日 (土曜日)	受付	開講式	① 診療放射線技師養成施設 における臨床実習制度の 理念と概要 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	② 臨床実習の到達目標と 修了基準 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	③ 臨床実習の到達目標と 修了基準 <u>グループ討議と発表</u> 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	④ 臨床実習施設における 臨床実習プログラムの 立案 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	休憩	⑤ 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案 <u>グループ討議と発表</u> 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	
			90	10	90	60	90	10	90	10	180	
2日目 令和7年 7月27日 9月28日 10月12日 12月14日 (日曜日)			⑥ 実習指導者および プログラムの評価 鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗		⑦ 実習指導者および プログラムの評価 <u>グループ討議と発表</u> 鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗	昼休	⑧ 臨床実習指導者の 在り方 (ハラスメント防止を含む) 昭和大学 7/27、10/12 渡邊 裕之 9/28、12/14 高橋 俊行	休憩	⑨ 臨床実習指導者の在り方(ハラスメント防止を含む) <u>グループ討議と発表</u> 昭和大学 7/27、10/12 渡邊 裕之 9/28、12/14 高橋 俊行		閉講式	18:10
			90	10	90	60	90	10	180			

診療放射線技師 新人研修カリキュラム【第14回】(令和7年度)

放射線(新人)

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 共催:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	9:00	9:10	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
1日目 令和7年 6月28日 (土曜日)		受 付	開 講 式	① 職業倫理と 医療関係法令 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	② 医療安全と感染防止 (リスクマネジメント を含む) 上尾中央総合病院 佐々木 健	休憩	③ タスクシフト／シェアに 関するガイドライン 帝京大学 富田 博信	休憩	④ チーム医療の推進と 診療放射線技師の役 割 昭和大学病院 高橋 俊行	
		60	30	90	60	90	10	90	10	90	
2日目 令和7年 6月29日 (日曜日)	⑤ 患者接遇と体位変換 技術 城西放射線技術専門学 校 市川 重司		休憩	⑥ 医療機器の安全管理 東京北医療センター 菊地 克彦	昼休	⑦ 社会人としてのマナー とコミュニケーション 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	休憩	⑧ 日本診療放射線技師 会の生涯教育制度 多根総合病院 川守田 龍	15:50	閉 講 式	16:20
	90		10	90	60	90	10	60		30	

(注)講義内容並びに時間割りについては今後変更になる場合があります。その際は、財団ホームページ(<https://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

区分	科目	時間数	内容
教職の意義等に関する科目	教員論	8	教師に求められる資質能力と役割、倫理性を理解する。
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	8	「教育」に関する歴史・思想・理念及び「教育」という営みの意義と内容を理解する。併せて、行政的側面から教育制度論を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」1時間相当を含む。
	教育心理学	10	学習者の心理的特徴を理解する。
	教育と社会・制度	10	教育に関する社会的・制度的・経営的な知識を身に付ける。 ※「理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士養成施設における臨床実習制度の理念と概要」1時間相当を含む。
教育課程及び指導法に関する科目	教育方法論	14	教育方法の理論と方法を理解する。さらに学生に対する教育評価と教員に対する教育評価の在り方を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」「臨床実習の到達目標と修了基準」合わせて2時間相当を含む。
	道徳教育論	8	道徳教育の意義と内容を理解する。教育・研究における倫理・指導者－学生間のハラスメント理解を含む。 ※「臨床実習指導者の在り方」0.5時間相当を含む。
	教育方法演習	12	教育方法学を踏まえ、模擬授業等を通して、実践的な授業のあり方を実践的に理解する。 ※「臨床実習指導者の在り方」「臨床実習の到達目標と修了基準」「臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案」合わせて3.5時間相当を含む。
学生指導，教育相談及び進路指導等に関する科目	学生指導及び進路指導論	8	学生指導及び進路指導の意義と内容を理解する。
	教育相談論	10	教育相談の意義と内容を理解する。
その他の教育論に関する科目	青年心理学	8	青年の心理的特徴を理解する。 ※「臨床実習指導者の在り方」1時間相当を含む。
	情報リテラシー論	10	情報活用能力と情報に対する批判的思考の意義と内容を理解する。
	国際理解教育論	8	グローバル化・多様化する社会における国際理解の意義と内容を理解する。
リハビリテーション領域の教育に関する科目	臨床教育学	8	教育機関での学生の管理ならびに、臨床実習での指導者の在り方について理解する。時代により変化する臨床実習での学生の管理ならびに、人間行動の科学的な分析を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」2時間相当、「臨床実習指導者およびプログラムの評価」6時間相当を含む。
	臨床教育論	4	臨床実習指導者講習会の背景ならびに目的を理解する。臨床実習において適切な到達目標および修了基準、プログラムの立案を理解する。 ※「理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士養成施設における臨床実習制度の理念と概要」1時間相当、「臨床実習の到達目標と修了基準」1時間相当、「臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案」2時間相当を含む。
	多職種連携教育論	6	多職種連携における問題点と解決策、コミュニケーションの在り方を理解する。
合計		132	

(1 時間＝60分)

第52回（令和7年度）理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会
講習科目・時間数及び講師

科 目	講 師		時間数
教員論	みついし 三石	はつお 初雄 東京学芸大学 名誉教授	4
	なりた 成田	きいちろう 喜一郎 東京学芸大学 大学院教育学研究科 個人研究員	4
教育原理	よねやま 米山	みつのり 光儀 田園調布学園大学 副学長	8
教育心理学	たかぎ 高木	さちこ 幸子 常磐大学 コミュニケーション学科 教授	10
教育と社会・制度 (1)	かわむら 川村	あきら 光 関西国際大学 教育学部 教授	9
教育と社会・制度 (2)	にしだ 西田	ゆうすけ 裕介 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 学部長	1
教育方法論 (1)	なかむら 中村	あきひと 瑛仁 京都教育大学 教育学部教育学専攻 講師	12
教育方法論 (2)	まつした 松下	ふとし 太 森ノ宮医療大学 作業療法学科 学科長・教授	2
臨床倫理 (1)	なかおか 中岡	なりふみ 成文 一般社団法人 哲学相談おんころ 代表理事	7.5
臨床倫理 (2)	ふちおか 淵岡	さとし 聡 大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 教授	0.5
教育方法演習 (1)	いしい 石井	てるまさ 英真 京都大学大学院 教育学研究科 准教授	8.5
教育方法演習 (2)	いとう 伊藤	なおこ 直子 森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科 客員教授	3.5
学生指導及び進路指導論	てどり 手取	よしひろ 義宏 大阪教育大学 多文化教育系 社会科教育学 教授・キャリア支援センター長	8
教育相談論	あしたに 芦谷	みちこ 道子 滋賀大学 教育学部 教授	10
青年心理学	すぎむら 杉村	ゆう 夕 医療法人社団朋木会 ささきクリニック 心理職 社会医学技術学院 学生相談室カウンセラー	8
情報リテラシー論	すがぬま 菅沼	たいよう 太陽 東京大学 医学教育国際研究センター 客員研究員	10
国際理解教育論	こんどう 近藤	まきこ 牧子 認定NPO法人 開発教育協会 副代表理事	8
臨床教育学	はねだ 羽田	ともひろ 智大 仙台医健・スポーツ専門学校 副校長	8
臨床教育論	じんない 陣内	だいすけ 大輔 国際医療福祉大学 作業療法学科 教授	4
多職種連携教育論	おおしま 大嶋	のぶお 伸雄 大阪河崎リハビリテーション大学 教授	6

※状況により変更になる場合がございますことをご了承ください。

2. マッチング事業の実施状況

(1) 研修医マッチングの実施体制

実施主体は、医師臨床研修マッチング協議会（日本医師会、医療研修推進財団、全国医学部長病院長会議、臨床研修協議会）で、その事務局として事業を実施した。

(2) 研修医マッチングのスケジュール

6月 5日（木） 参加登録開始
7月31日（木） 参加登録締切
9月11日（木） 希望順位登録受付開始
9月25日（木） 希望順位登録中間公表前締切
9月26日（金） 中間公表
10月 9日（木） 希望順位登録最終締切
10月23日（木） 組合せ決定発表

(3) 研修医マッチング参加の状況

参加者数 9, 902名
希望順位表に登録した参加者数 9, 651名
希望順位表に登録しなかった参加者数 251名
参加者が希望順位表に登録した研修プログラムの数は平均5.22プログラム（最大は856、最小は1）
研修プログラム 1, 470プログラム（参加病院数 1, 026病院）
募集定員 10, 527名

(4) 研修医マッチング結果の概要

組合せが決まった参加者数（マッチ者数） 8, 910名
組合せが決まらなかった参加者数（アンマッチ者数） 741名
第1希望でマッチした希望順位登録者 5, 403名
（マッチ者全体の60.6%）

表4. 臨床研修病院、大学病院別 研修医マッチング結果の概要

分 項目	病院区		令和7年度				令和6年度					
			臨床研修病院		大学病院		合計		臨床研修病院		大学病院	
		(%)		(%)	合計		(%)		(%)	合 計		
参加病院数	901	87.8	125	12.2	1,026(100%)	900	87.7	126	12.3	1,026(100%)		
研修プログラム数	1,068	72.7	402	27.3	1,470(100%)	1,046	74.0	367	26.0	1,413(100%)		
募集定員	6,514	61.9	4,013	38.1	10,527(100%)	6,574	61.3	4,150	38.7	10,724(100%)		
マッチ者数	5,778	64.8	3,132	35.2	8,910(100%)	5,865	64.7	3,197	35.3	9,062(100%)		
空席数	736	45.5	881	54.5	1,617(100%)	709	42.7	953	57.3	1,662(100%)		
1位希望者数	7,522	77.9	2,129	22.1	9,651(100%)	7,549	76.5	2,319	23.5	9,868(100%)		

表5. 臨床研修病院、大学病院別 参加者の希望順位表における順位と研修医マッチングの結果について

参加者の希望順位	令和7年度					令和6年度				
	臨床研修病院		大学病院		総 数	臨床研修病院		大学病院		総 数
	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数
1位	3,872	71.7	1,531	28.3	5,403(100%)	3,987	70.3	1,683	29.7	5,670(100%)
2位	1,035	67.2	505	32.8	1,540(100%)	1,006	67.9	476	32.1	1,482(100%)
3位	488	56.0	384	44.0	872(100%)	506	57.0	382	43.0	888(100%)
4位以下	383	35.0	712	65.0	1,095(100%)	366	35.8	656	64.2	1,022(100%)
計	5,778	64.8	3,132	35.2	8,910(100%)	5,865	64.7	3,197	35.3	9,062(100%)

表6 研修医マッチングの結果(参加病院の所在地による全国分布)

都道府県	令和7年度		令和6年度		マッチ者数 増減
	募集定員	マッチ者数①	募集定員	マッチ者数②	①-②
北海道	408	314	423	316	△2
青森県	146	83	144	85	△2
岩手県	116	73	119	61	12
宮城県	211	159	219	177	△18
秋田県	99	62	105	63	△1
山形県	117	89	116	64	25
福島県	160	123	173	122	1
茨城県	232	194	235	197	△3
栃木県	180	164	186	156	8
群馬県	149	106	147	104	2
埼玉県	451	411	450	428	△17
千葉県	487	441	480	451	△10
東京都	1,218	1,181	1,230	1,216	△35
神奈川県	656	638	667	649	△11
新潟県	209	124	219	139	△15
富山県	104	92	106	89	3
石川県	125	89	128	103	△14
福井県	83	69	86	50	19
山梨県	80	54	83	53	1
長野県	171	120	164	128	△8
岐阜県	176	130	182	151	△21
静岡県	301	279	310	270	9
愛知県	548	498	555	531	△33
三重県	165	119	165	129	△10
滋賀県	122	110	123	109	1
京都府	248	243	250	235	8
大阪府	625	614	631	622	△8
兵庫県	397	386	402	400	△14
奈良県	122	119	121	120	△1
和歌山県	117	85	121	96	△11
鳥取県	79	44	79	37	7
島根県	74	45	74	54	△9
岡山県	186	146	193	149	△3
広島県	202	180	206	178	2
山口県	123	85	129	99	△14
徳島県	76	49	75	44	5
香川県	98	64	101	60	4
愛媛県	123	83	133	85	△2
高知県	87	44	91	49	△5
福岡県	396	370	410	362	8
佐賀県	78	62	81	58	4
長崎県	145	110	146	106	4
熊本県	134	111	139	106	5
大分県	99	67	106	70	△3
宮崎県	107	59	107	57	2
鹿児島県	145	89	154	84	5
沖縄県	152	133	160	150	△17
計	10,527	8,910	10,724	9,062	△152

3. 言語聴覚士の国家試験、免許登録

当財団は、平成10年9月30日、言語聴覚士法の規定に基づき、指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働大臣の指定を受け、令和7年度においては、第28回言語聴覚士国家試験を実施した。

(1) 言語聴覚士国家試験実施状況

回 数	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
第1回	4, 556	4, 003	87.9
2	1, 565	664	42.4
3	1, 908	936	49.1
4	2, 113	1, 137	53.8
5	2, 447	1, 027	42.0
6	1, 658	1, 130	68.2
7	1, 812	1, 012	55.8
8	2, 226	1, 389	62.4
9	2, 323	1, 266	54.5
10	2, 574	1, 788	69.5
11	2, 347	1, 344	57.3
12	2, 498	1, 619	64.8
13	2, 374	1, 645	69.3
14	2, 263	1, 413	62.4
15	2, 381	1, 621	68.1
16	2, 401	1, 779	74.1
17	2, 506	1, 776	70.9
18	2, 553	1, 725	67.6
19	2, 571	1, 951	75.9
20	2, 531	2, 008	79.3
21	2, 367	1, 630	68.9
22	2, 486	1, 626	65.4
23	2, 546	1, 766	69.4
24	2, 593	1, 945	75.0
25	2, 515	1, 696	67.4
26	2, 431	1, 761	72.4
27	2, 342	1, 707	72.9
28	2, 187	1, 453	66.4
合 計	67, 074	44, 817	66.8

(2) 免許登録事務

○ 登録者数 44, 183名 (令和8年3月31日現在)